「吉野川水系流域治水プロジェクト」及び「地域の取組方針」の今後の進め方

令和3年5月26日 徳島河川国道事務所

1. 「流域治水プロジェクト」と「地域の取組方針」の一体的な管理

〇水防災意識社会の実現に向け、令和2年度を目標として、円滑かつ迅速な避難・被害軽減のための取り組み等について「地域の取組方針」として取りまとめ着実に推進してきた。このうち、危機管理型ハード対策については、令和2年度までにおおむね完了。 〇今後は「地域の取組方針」の取組内容を流域治水プロジェクトにおける「被害の軽

〇今後は「地域の取組方針」の取組内容を流域治水プロジェクトにおける「被害の軽減、早期復旧・復興のための対策」として位置づけ、一体的に進捗を管理する。

地域の取組方針 @大規模氾濫減災協議会 H28~ ソフト対策 ハード対策 避難計画、防災教育、水位情報 危機管理型ハード対策 の強化、水防体制の充実など など

#イント
対策の手法による分類

O「ハード対策」
O「ソフト対策」
対策の目的による分類

O「被害の軽減、早期復旧・復興のための対策」
O「氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策」
O「被害対象を減少させるための対策」

流域治水プロジェクト @流域治水協議会

R3~

地域の取組方針 @大規模氾濫減災協議会

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

避難計画、防災教育、水位情報 の強化、水防体制の充実など 氾濫をできるだけ防ぐ ・減らすための対策

河川整備、ダム建設、利水ダムの活用、流出抑制対策など

被害対象を減少させる ための対策

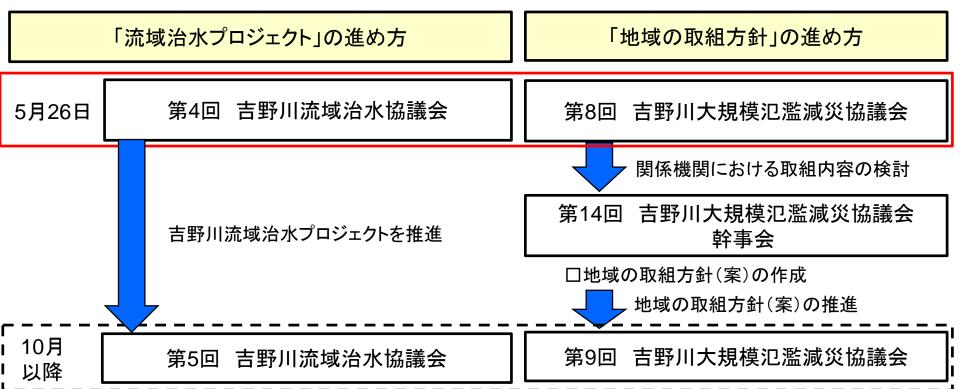
土地利用・住まい方の工夫、 浸水拡大抑制など

2. 「流域治水プロジェクト」及び「地域の取組方針」の進め方

〇昨年度末で完了することのできなかった「地域の取組方針」に位置付く取組及び、 災害対策基本法の改正による基準等の変更への対応は早急に実施。

- 〇次期「地域の取組方針(案)」を台風シーズンを目処に作成し、取組内容を進める。
- 〇次回流域治水協議会において、令和2年度末まで実施してきた「地域の取組方針」 の総括・評価を行い、新たな「地域の取組方針」を作成し、これを流域治水プロジェ

クトに位置づける。



□吉野川流域治水プロジェクトの実施状況フォローアップ □地域の取組方針の流域治水プロジェクトへの位置づけと それに伴う流域治水プロジェクトの改定

□~R2地域の取組方針の総括・評価 □地域の取組方針の決定